

JALの「クラスJ」好調発進、「グッドデザイン賞」を受賞！

～導入からの「クラスJ」平均利用率は85%超に～

2004年10月1日

第 04066号

この度、JAL国内線新クラスの「クラスJ」シートが、2004年度「グッドデザイン賞」(商品デザイン部門)を受賞いたしました。

「クラスJ」は、2004年6月より、「あたらしいくつろぎを、より多くのお客様にお気軽にお楽しみいただきたい」をコンセプトにJAL国内線に新クラスとして導入されました。徹底的にくつろぎを追求したシートは、新しい時代を予感させる洗練されたデザインをはじめ、身体に優しい最新の人間工学「Pelvic Support(骨盤支持)」やロッキングチェア感覚で座面がスライドする新リクライニング方式を採用するなど、先進の技術を取り入れ、お客様にひとつ上の快適な空の旅をご提供しております。

2004年6月の導入からの「クラスJ」平均利用率は85%を超えており、ビジネス路線を中心に幅広いお客様に大変ご好評をいただいております。これはお客様からの声にお応えし、JALグループの提案した「国内線のあたらしい旅のスタイル」が、多くのお客様のご支持を得られたものと考えております。さらに多くのお客様に「クラスJ」をご利用いただけるよう、順次改修を進め、2004年度末には提供座席数を年間約550万席にいたします。



＊「グッドデザイン賞」:

1957年、通商産業省(当時)によって創設された「グッドデザイン選定制度(Gマーク制度)」の後継事業として1998年、(財)日本産業デザイン振興会の主催する「グッドデザイン賞事業」として新たにスタートした、日本で唯一の総合的デザイン評価・推奨制度です。

<http://www.jal.co.jp/classj/>

「グッドデザイン賞」は、単に形の美しさだけでなく、品質の良さ・使いやすさ・商品としてのバランスの良さ、更には機能性や先進性、グローバル性に至るまで、あらゆる角度からの審査を経て選定されるもので、JALは、2002年度ファーストクラスシート、「ニュースカイスリーパーソロ」、2003年度のエグゼクティブクラス(SEASONS)シート、「JALシェルフラットシート」および「国内線自動チェックイン・航空券発券機」に続き、4回目の受賞となります。

“Dream Skyward” 空に限りない夢とよろこびを。

常にマーケットニーズを捉え、時代を先取りした商品・サービスの創造と提供を目指すJALグループに、どうぞご期待ください。

以 上